令和6年度事業報告書

令和6年1月1日から令和6年12月31日まで

特定非営利活動法人　野生動物救護獣医師協会

1. 事業の成果

令和6年度は、長く続いたコロナ禍も漸く一定の治まりを見せたため、傷病野生鳥獣の保護治療活動や生物多様性の保全等に関わる諸活動を以前のように実施するとともに、対面による野生鳥獣の救護に関する講習会の開催や、各種イベントとの連携による教育普及活動を展開することができた。

本会の主な活動の一つである油汚染鳥救護の分野等においても、環境省の請負事業を始めとする各種研修会の開催を通して、専門的な知識や技術を関係各位に伝えることができた。また、本会関係者の中から、各方面の求めに応じて講師を派遣するなどして、対応技術等の伝達、および啓発・広報活動等を実践し、成果を上げることができた。同時に、JICAの委託による海外の技術者等を対象とする研修会への協力等を通じて、同分野における国際協力にも貢献することができたものと思われる。

なお、先述の通り本年度はコロナ禍の治まりとともに、かなり以前の活動状況に戻すことができてきたので、会員の減少傾向や経済的状況等、厳しい環境下に置かれてはいるものの、次年度は新たな発展を期して、積極的な事業展開を目指していきたいと考えている。

2. 事業の実施に関する事項

(1)特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
(1)傷病野生動物の救護と野生復帰	①正会員病院による傷病野生鳥獣の保護治療	年間	正会員病院	80名	不特定多数	762
	②人災事故等による緊急救護活動					
	a)宮城県南三陸町の志津川湾にて、徳宝丸漁業水産組合の漁船3隻が座礁。軽油漏れ等も発生したものの、海鳥等野生生物への被害は確認されなかったことから、特に対応の必要は生じなかった。	2月27日	立川 日野	2名		
	b)東京都・伊豆諸島にある神津島の北西沖で、漁船(第8福栄丸)が座礁し、一人が死亡した。油の流出も発生したため、情報収集等を行ったが、野生生物等への被害は確認されなかった。	3月3日	立川 日野	2名		
	c)山口県下関市の六連島沖、およそ8kmの地点で、荒天によりイカリを下して停泊していた韓国船籍のケミカルタンカーが転覆。乗組員のうち8名の死亡が確認された(2名は不明)。積荷の化学物質の流出は確認されず、また、海鳥等への被害も確認されなかった。	3月20日	立川	1名		
	d)ロシアとウクライナの国境付近であるアゾフ海と黒海をつなぐケルチ海峡において、悪天候により2隻のタンカーが座礁した。少なくとも49kmに渡り重油が流出し、海鳥や野生生物への被害もかなり発生したが、戦争中のエリアのため、外部からの具体的な対応は不可能であった。	12月15日	立川	1名		
	e)2020年の7月に、モーリシャス沖で発生した油流出事故に関連しては、引き続き(一財)海上災害防止センターの方々が事後対応に当たっており、現地の状況等について情報交換をさせていただいている。	—	立川	1名		
	③「ヒナを拾わないで」キャンペーン (公財)日本野鳥の会、(公財)日本鳥類保護連盟、WRVによる三団体協賛事業(ポスター約11万枚作成) ・環境省後援事業 ・協賛企業、団体への呼びかけ ・ポスター作成、配布(WRV分約40,000枚) ・会員、獣医師会、諸団体、協賛企業等への無償配布 ・研修会や講習会における配布	1月、2月	事務局 事務局 事務局	3名 3名 3名	不特定多数	
(2)病性鑑定及び疫学調査	①カルテの集約 ・各地の関係病院から	年間	事務局	2名	不特定多数	0
	②調査研究					
(3)学会報告、会報、シンポジウム、講習会、ホームページ等情報や技術の伝達・交流に必要な活動	①会報発行(4回) 担当:[redacted]	年間	事務局	3名	会員 関係諸団体	8675
	②ホームページ維持管理 担当:[redacted]	年間	理事病院 事務局	2名	不特定多数	
	③メーリングリスト維持管理 担当:[redacted]	年間	理事病院 事務局	2名	WRV 登録者	
	④記録集の無償配布 ・講習会や実習、イベント等で配布 担当:[redacted]	年間	事務局	2名	随時	
	⑤学術講習会					
	a)油汚染鳥救護講習会					
	・東京環境工科専門学校油汚染水鳥救護実習 講師:[redacted]	10月3日 10月15日	東京 日野	1名 3名	専門学生 専門学生	
	・日本獣医生命科学大学獣医学科野鳥・水鳥救護実習 講師:[redacted]	8月28日 11月17日	日野	4名	大学生	
	・JICA「海外保安実務者のための救護・環境防災研修」 対応:[redacted]	10月30日	日野	5名	海外・21名	
	⑥行政、諸団体への講師派遣等					
	a)野生動物リハビリテーター養成講習会					
	・神奈川県野生動物リハビリテーター養成講習会 派遣講師:[redacted]	12月1日 12月8日	神奈川	4名	リハビリテーター 約30名	
	b)大阪野生動物リハビリテーター養成講座				リハビリテーター	
	第1回講習会講師:[redacted]	6月30日	大阪	1名	13名	
	第2回講習会講師:[redacted]	7月28日	大阪	1名		
	第3回講習会講師:[redacted]	8月24日、25日	大阪	2名		

	第4回講習会講師：[redacted]	9月29日	大阪	1名		
	第5回講習会講師：[redacted]	10月27日	大阪	1名		
	第6回講習会講師：[redacted]	11月24日	大阪	1名		
	第7回講習会講師：[redacted]	12月22日	大阪	1名		
	c)帝京科学大学アニマルサイエンス学科教護実習	7月8日～10日	上野原	2名	大学生	
	派遣講師：[redacted]	7月22日～24日				
	d)帝京科学大学アニマルサイエンス学科油汚染鳥救護実習	7月11日・25日	日野	3名	大学生	
	講師：[redacted]					
	e)帝京科学大学・アニマルサイエンストピック	5月10日	千住	1名	大学生	
	派遣講師：[redacted]					
	f)日本獣医生命科学大学・特別講座「学校飼育動物について」	12月7日・14日	武蔵境	1名	大学生	
	講師：[redacted]					
	⑦研修会等業務委託					
	水鳥救護研修センター業務委託事業（環境省自然環境局）	年間		4名	環境省	
	a)令和5年度委託事業	1月～3月	日野			
	担当：[redacted]					
	・情報収集ならびに提供					
	・会場使用管理					
	・現地研修会（茨城県水戸市・茨城県薬剤師会館）	2月16日	水戸	4名	17名	
	講師：[redacted]					
	・報告書作成　担当：[redacted]	3月	日野	3名		
	・報告書提出	3月31日		2名		
	b)令和6年度委託事業	4月～12月	日野			
	担当：[redacted]					
	・情報収集ならびに提供					
	・会場使用管理					
	・研修会					
	第1回講師：[redacted]	10月28日、29日	日野	5名	6名	
	第2回講師：[redacted]	11月20日、21日	日野	4名	7名	
	第3回講師：[redacted]	12月24日、25日	日野	7名	20名	
	・運営協議会	8月5日	日野	3名	環境省、WRV	
	対応：[redacted]				関係諸団体	
(4)野生動物の傷病・予防等に関すること	①「油汚染水鳥救護専門家協議会」運営	随時	事務局	2名	WRV	4
	②内外関係者との協議、会合への出席及び事業への協力等					
	a)神奈川県鳥獣総合対策協議会（オンライン等）	3月12日、28日	神奈川	1名	関係者等	
	対応：[redacted]					
	b)傷病野生鳥獣保護治療状況確認（※東京都獣医師会・書面）	6月17日	東京	1名	関係者等	
	対応：[redacted]					
	c)神奈川傷病鳥獣保護連絡協議会（オンライン）	2月20日、10月9日	神奈川	1名	関係者等	
	対応：[redacted]					
(5)生物多様性の保全に関する事	①内外関係者との協議、会合への出席及び事業への協力等	年間	東京	8名	WRV	6
	a)ぐんまの自然の「いま」を伝える特別展・報告会	1月20日	群馬	1名	関係者等	
	対応：[redacted]					
	b)神奈川県鳥獣総合対策協議会・シカ対策専門部会（オンライン）	3月12日	神奈川	1名	関係者等	
	出席：[redacted]					
	c)第23回さがみ自然フォーラム（パネル展示）	2月8～12日	神奈川	1名	関係者等	
	対応：[redacted]					
	d)わくわく野鳥博・「鳥のおもしろミニ講座」等	7月3日～9日	大阪	1名	関係者等	
	対応：（講師）[redacted]					
	e)山梨県アライグマ捕獲従事者養成講習会	9月18日、10月3日	山梨	1名	関係者等	
	出席：[redacted]					
	f)かながわ海岸美化財団・ハイブリット交流会	3月3日	神奈川	1名	関係者等	
	出席：[redacted]					
	g)令和6年度日本コウノトリの会・総会	7月14日	豊岡	1名	関係者等	
	対応：[redacted]					
	h)令和6年度アライグマ・ハクビシン対策講習会	7月25日	東京	1名	関係者等	
	対応（講師）：[redacted]					
	i)千葉県環境審議会鳥獣部会アライグマ小委員会	3月15日	千葉	1名	関係者等	
	出席：[redacted]					
	j)藤岡市認定農業者連絡協議会地域リーダー育成研修	11月22日	群馬	1名	関係者等	
	出席：（講師）[redacted]					

	k)動物園等における高病原性インフルエンザ対応のための講習会(オンライン) 対応:[redacted]	7月26日	神奈川	1名	関係者等	
	l)第20回SCAPARAワークショップ(麻布大学) 対応:(講師)[redacted]	12月1日	神奈川	1名	関係者等	
	m)稲城市ふれあい健康・医療まつり 対応:[redacted]	10月6日	東京	1名	関係者等	
	n)日本法獣医学会・法獣医学研修会(オンライン) 対応:[redacted]	6月23日	東京	1名	関係者等	
	o)ワイルドマネジメント講座(オンライン) 対応:[redacted]	7月3日	北海道	1名	関係者等	
	p)コウノトリの生息を支える市民交流会 対応:[redacted](講師)[redacted]	7月14日	豊岡	2名	関係者等	
(6)野生動物の救護施設に関	①犬猫・野生動物救護センター、自然環境アカデミー、 東京農工大学、各地動物園等の救護施設との連携 ②ニュースレターにおける施設(活動)紹介	年間	東京	2名	WRV	42
(7)他団体との交流	①日本環境災害情報センター(理事団体) 担当[redacted]	年間	東京	1名	関係団体	127
	②国内組織との連携 a)日本獣医師会 b)野生動物救護研究会 c)東京都獣医師会	年間			WRV	
	d)各種団体等との連絡協議 日本野鳥の会、日本鳥類保護連盟、WWF-J、日本海難防止協会、 日本動物愛護協会、 日本動物福祉協会、日本愛玩動物協会、 日本動物病院協会、日本動物園水族館協会、 動物臨床医学研究所、動物臨床医学会、日本野生動物医学会、 日本臨床獣医学フォーラム、日本小動物獣医師会、 犬猫・野生動物救護センター、自然環境アカデミー、 海上災害防止センター、JICA、全国の各獣医師会、 各都道府県、環境省、海上保安庁、日本動物看護学会、 日本獣医生命科学大学、帝京科学大学、東京環境工科専門学校、 全国学校飼育動物獣医師連絡協議会、野生動物リハビリテーター協会、 猛禽類医学研究所、全国愛鳥教育研究会、日本コウノトリの会 爬虫類と両生類の臨床と病理のための研究会	年間		6名	WRV	
	③国際機関との連携 IUCN、IWRB、IBRRC、OWCN、IFAW、Bird Life International、 NOWPAP MERRAC	年間		3名	WRV 関係団体	
	④国内組織との交流や親睦 a)日本獣医師会ワンヘルスセミナー・ワンヘルス推進関係者懇談会 対応:[redacted]	年間 2月14日	東京	2名	獣医師等	
	b)犬猫の殺処分ゼロをめざす動物愛護議員連盟会議 出席:[redacted]	2月22日	東京	1名	国会議員等	
	c)第59回東京都獣医師連盟総代会及び情報交換会 出席:[redacted]	2月8日	東京	1名	獣医師等	
	d)日本獣医師連盟役員会・総会 対応:[redacted]	2月14日、6月20日	東京	1名	獣医師等	
	e)日本哺乳類学会2024年度大会 対応:[redacted]	9月6日～9日	兵庫	2名	学会関係等	
	f)第71回日本生態学会大会(オンライン併用) 対応:[redacted]	3月16日～21日	横浜	1名	学会関係者	
	g)(NPO)丹沢自然保護協会 植樹及び第50回記念植樹 出席:[redacted]	4月22日 10月26日～27日	神奈川	1名	関係者等	
	h)東京都獣医師会 南多摩支部総会 出席:[redacted]	4月24日	立川	3名	獣医師会	
	i)練馬区獣医師会 定時総会 出席:[redacted]	3月22日	練馬	3名	獣医師会	
	j)日本鳥学会2024年度大会 対応:[redacted]	9月13日～16日	東京	2名	学会関係者	
	k)獣医疫学会理事・幹事会(オンライン) 出席:[redacted]	12月1日	東京	1名	学会関係者	
	l)日本野生動物医学会理事会(オンライン) 出席:[redacted]	2月11日、7月13日	東京	2名	学会関係者	
	m)東京都獣医師会第13回定時総会 出席:[redacted]	6月16日	東京	3名	獣医師等	

	n)第81回日本獣医師会通常総会 出席：[redacted]	6月26日	東京	3名	獣医師等	
	o)東京都獣医師会理事会 出席：[redacted]	8月5日	東京	3名	獣医師等	
	p)第110回日本獣医学会定時総会(オンライン併用) 対応：[redacted]	9月11日	北海道	1名	学会関係者	
	q)第167回日本獣医学会　学術集会 出席[redacted]	9月10日～13日	北海道	2名	学会関係者	
	r)2024動物感謝デー in Japan （資料配布） 対応：[redacted]	9月21日	東京	1名	関係者等	
	s)日本野生動物医学会 Wildlife Education Program 2 対応：[redacted]	9月14日～16日	長野	1名	学会関係者	
	t)第30回日本野生動物医学会大会 対応：[redacted]	12月13日～15日	沖縄	3名	学会関係者	
	u)金沢動物園 Zoo To Wild Fes Autumn 対応：[redacted]	10月12日～13日	神奈川	1名	関係者等	
	v)第42回ナショナル・トラスト全国大会 出席：[redacted]	12月7日	東京	1名	関係者等	
	w)第45回動物臨床医学会年次大会 出席：[redacted]	10月5日～6日	大阪	1名	学会関係者	
	x)鳥類標識調査100周年記念公開ｼﾝﾎﾟｼﾞｳﾑ/日本鳥類標識協会大会 出席：[redacted]	11月23日～24日	東京	1名	関係者等	
	y)環境アセスメント学会 第23回年次大会 出席：(発表)[redacted]	8月30日～31日	東京	1名	学会関係者	
(8)事務局	①理事会開催 出席：[redacted] オブザーバー：[redacted]	随時	ｲﾝﾀｰﾈｯﾄ	10名	WRV	540
	②令和5年度事業監査(一部郵送) 出席：[redacted]	3月9日	事務所	5名	WRV	
	③令和6年度総会 出席：[redacted]	4月14日	事務所	7名	WRV	
	⑤傷病野生鳥獣相談 ・電話相談 ・インターネット(HP)相談	随時	事務所、日野理事病院等		不特定多数	
	⑥会員管理	随時	事務所		WRV	

(2)収益事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
販売事業	野鳥の救護マニュアル販売 「野鳥をたすけるはじめの一歩」	随時	事務局	1名	行政 一般	21

令和6年度 活動計算書

令和 6年 1月 1日 より 令和 6年12月31日 まで

特定非営利活動法人 野生動物救護獣医師会

（単位： 円）

科目・事業	特定非営利活動に 係る事業	その他事業	合計
Ⅰ 経常収益			
1 年会費収入	556,000	－	556,000
正会員	360,000	－	360,000
ボランティア会員	126,000	－	126,000
賛助会員	70,000	－	70,000
認定会員	－	－	－
2 事業収入	718,228	－	718,228
講習会事業	208,228	－	208,228
会報発行事業	－	－	－
P&G油講習会事業	－	－	－
ヒナキャンペーン事業	510,000	－	510,000
3 委託事業収入	8,552,678	－	8,552,678
水鳥救護研修センター 業務委託	8,552,678	－	8,552,678
油汚染対策推進研修 業務委託	－	－	－
その他委託事業	－	－	－
4 補助金収入	－	－	－
5 寄付金収入	48,072	－	48,072
一般寄付金	48,072	－	48,072
一般救護活動寄付金	－	－	－
油汚染救護活動寄付金	－	－	－
6 収益事業／図書販売収入	－	233,130	233,130
7 預金利息	731	247	978
8 雑収入	－	－	－
経常収益 計	9,875,709	233,377	10,109,086
Ⅱ 経常費用			
1 事業費			
(1) 人件費			
給料手当	3,645,460	－	3,645,460
法定福利費	364,071	－	364,071
福利厚生費	－	－	－
人件費 計	4,009,531	－	4,009,531
(2) その他経費			
製品原価	－	19,580	19,580
諸謝金	957,683	－	957,683
旅費交通費	255,570	－	255,570
通信費	116,915	－	116,915
消耗品費	106,836	－	106,836
印刷製本費	750,090	－	750,090
賃借料	25,420	－	25,420
事務用品費	68,064	－	68,064
会議費	2,640	－	2,640
文献資料費	－	－	－
租税公課	10,000	－	10,000
水道光熱費	－	－	－
運搬費	241,594	1,130	242,724
諸会費	73,000	－	73,000
支払手数料	935	－	935
家賃地代	－	－	－
研究開発費	－	－	－
寄付金	－	－	－
講習研修費	510,820	－	510,820
修繕費	－	－	－
支払報酬	－	－	－
雑費	－	－	－
その他経費 計	3,119,567	20,710	3,140,277
事業費 計	7,129,098	20,710	7,149,808

1 管理費			
(1) 人件費			
給料手当	540,000	−	540,000
法定福利費	−	−	−
福利厚生費	770	−	770
人件費 計	540,770	−	540,770
(2) その他経費			
製品原価	−	−	−
諸謝金	−	−	−
旅費交通費	39,100	−	39,100
通信費	306,607	−	306,607
消耗品費	2,491	−	2,491
印刷製本費	−	−	−
賃借料	245,520	−	245,520
事務用品費	223,200	−	223,200
会議費	13,669	−	13,669
文献資料費	−	−	−
租税公課	588,800	−	588,800
水道光熱費	82,925	−	82,925
運搬費	7,400	−	7,400
諸会費	−	−	−
支払手数料	38,445	−	38,445
家賃地代	1,122,000	−	1,122,000
研究開発費	−	−	−
寄付金	−	−	−
講習研修費	−	−	−
修繕費	−	−	−
保険料	4,700	−	4,700
支払報酬	583,000	−	583,000
雑費	16,500		16,500
その他経費 計	3,274,357	−	3,274,357
管理費 計	3,815,127	−	3,815,127
経常費用 計	10,944,225	20,710	10,964,935
当期経常増減額	−1,068,516	212,667	−855,849
Ⅲ 経常外収益	−	−	−
Ⅳ 経常外費用	−	−	−
経理区分振替額	−	−	−
税引前当期正味財産増減額			−855,849
法人税、住民税及び事業税			70,000
税引後当期正味財産増減額			−925,849
前期繰越正味財産額			37,935,085
次期繰越正味財産額			37,009,236

令和6年度　活動計算書

令和6年1月1日より令和6年12月31日まで

特定非営利活動法人　野生動物救護獣医師会　東京都支部

（単位：円）

科目・事業	特定非営利活動に係る事業	その他事業	合計
Ⅰ　経常収益			
1　年会費収入	－	－	－
正会員	－	－	－
ボランティア会員	－	－	－
賛助会員	－	－	－
認定会員	－	－	－
2　事業収入	－	－	－
講習会事業	－	－	－
会報発行事業	－	－	－
P&G油講習会事業	－	－	－
ヒナキャンペーン事業	－	－	－
3　委託事業収入	588,000	－	588,000
水鳥救護研修センター 業務委託	－	－	－
油汚染対策推進研修 業務委託	－	－	－
その他委託事業	588,000	－	588,000
4　補助金収入	－	－	－
5　寄付金収入	－	－	－
一般寄付金	－	－	－
一般救護活動寄付金	－	－	－
油汚染救護活動寄付金	－	－	－
6　収益事業／図書販売収入	－	－	－
7　預金利息	390	－	390
8　雑収入	－	－	－
経常収益　計	588,390	－	588,390
Ⅱ　経常費用			
1　事業費			
(1)　人件費			
給料手当	－	－	－
法定福利費	－	－	－
福利厚生費	－	－	－
人件費　計	－	－	－
(2)　その他経費			
製品原価	－	－	－
諸謝金	408,000	－	408,000
旅費交通費	－	－	－
通信費	－	－	－
消耗品費	－	－	－
印刷製本費	－	－	－
賃借料	－	－	－
事務用品費	－	－	－
会議費	－	－	－
文献資料費	－	－	－
租税公課	－	－	－
水道光熱費	－	－	－
運搬費	－	－	－
諸会費	－	－	－
支払手数料	2,915	－	2,915
家賃地代	－	－	－
研究開発費	－	－	－
寄付金	－	－	－
講習研修費	－	－	－
修繕費	－	－	－
保険料	－	－	－
雑費	－	－	－
その他経費　計	410,915	－	410,915
事業費　計	410,915	－	410,915

1 管理費			-
(1) 人件費			-
給料手当	60,000	-	60,000
法定福利費	-	-	-
福利厚生費	-	-	-
人件費 計	60,000	-	60,000
(2) その他経費			-
製品原価	-	-	-
諸謝金	-	-	-
旅費交通費	-	-	-
通信費	2,790	-	2,790
消耗品費	-	-	-
印刷製本費	-	-	-
賃借料	-	-	-
事務用品費	880	-	880
会議費	-	-	-
文献資料費	-	-	-
租税公課	-	-	-
水道光熱費	-	-	-
運搬費	-	-	-
諸会費	-	-	-
支払手数料	300	-	300
家賃地代	120,000	-	120,000
研究開発費	-	-	-
寄付金	-	-	-
講習研修費	-	-	-
修繕費	-	-	-
保険料	-	-	-
雑費	-	-	-
その他経費 計	123,970	-	123,970
管理費 計	183,970	-	183,970
経常費用 計	594,885	-	594,885
当期経常増減額	-6,495	-	-6,495
Ⅲ 経常外収益	-	-	-
Ⅳ 経常外費用	-	-	-6,495
経理区分振替額	-	-	-
税引前当期正味財産増減額			-6,495
法人税、住民税及び事業税			-
税引後当期正味財産増減額			-6,495
前期繰越正味財産額			2,290,671
次期繰越正味財産額			2,284,176

書式第１３号（法第２８条関係）

令和 6年度　活動計算書

令和　6年　1月　1日から　令和　6年　12月　31日まで

特定非営利活動法人　野生動物救護獣医師協会神奈川支部

（単位：円）

科　　目	金　　額		
Ⅰ　経常収益			
1　受取会費			
正会員受取会費			
賛助会員受取会費			
ﾎﾞﾗﾝﾃｨｱ会員受取会費		0	
2　受取寄附金			
受取寄附金	7,540	7,540	
3　受取助成金等			
受取補助金	50,000	50,000	
4　事業収益			
事業収益	2,864,300	2,864,300	
5　その他収益			
受取利息	86		
雑収入	0	86	
経常収益計			2,921,926
Ⅱ　経常費用			
1　事業費			
(1)人件費			
給料手当	0		
人件費計	0		
(2)その他経費			
諸謝金	667,680		
旅費交通費	272,530		
通信費	307,508		
消耗品費	64,309		
印刷製本費	302,150		
賃借料	476,010		
事務消耗品費	104,484		
水道光熱費	60,381		
諸会費	2,000		
支払手数料	144,541		
保険料	69,300		
その他経費計	2,470,893		
事業費計		2,470,893	
2　管理費			
管理費計		0	
経常費用計			2,470,893
当期経常増減額			451,033
税引前当期正味財産増減額			451,033
法人税、住民税及び事業税			
当期正味財産増減額			451,033
前期繰越正味財産額			1,642,104
次期繰越正味財産額			2,093,137

令和 6年度 貸借対照表

令和　6年12月31日現在

特定非営利活動法人 野生動物救護獣医師協会

（単位：円）

科　　目	金	額	
Ⅰ 資産の部			
1. 流動資産			
現　　金	125,352		
小口現金	29,735		
普通預金	9,651,801		
郵便局	11,030,418		
定期預金	14,000,000		
未収金	2,565,587		
立替金	1,823,502		
流動資産合計		39,226,395	
2. 棚卸資産			
事業商品	1,727,490		
棚卸資産合計		1,727,490	
3. 特定資産			
財団設立準備基金	3,816,891		
		3,816,891	
資　産　合　計			44,770,776
Ⅱ 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	2,657,745		
前受金	0		
預り金	67,682		
仮受金	0		
未払法人税等	70,000		
未払消費税等	588,800		
流動負債合計		3,384,227	
負　債　合　計			3,384,227
Ⅲ 正味財産の部			
前期繰越正味財産		41,867,860	
当期正味財産増減額		-481,311	
正味財産合計			41,386,549
負債及び正味財産合計			44,770,776

令和6年度　計算書類の注記

特定非営利活動法人　野生動物救護獣医師協会

1. 重要な会計方針

(1)固定資産の減価償却の方法
該当事項ありません

(2)引当金の計上基準
該当事項ありません

(3)施設の提供等の物的サービスを受けた場合の会計処理
該当事項ありません

(4)消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は、税込方式によっています。

2. 事業別損益の状況

活動計算書内訳表を参照

3. 施設の提供等の物的サービスの受入の内訳
該当事項ありません

4. 使途等が制約された寄付金等の内訳
該当事項ありません

5. 固定資産の増減内訳

	期首取得価額	取得	減少	期末取得価額	減価償却累計額	期末帳簿価額
特定資産						
財団設立準備資産						
定期預金	3,810,000			3,810,000		3,810,000
普通預金	6,826	65		6,891		6,891
合計	3,816,826	65		3,816,891		3,816,891

6. 借入金の増減内訳
該当事項ありません

7. 役員及びその近親者との取引の内容
該当事項ありません

8. その他特定非営利活動法人の資産、負債及び正味財産の状態並びに正味財産の増減の状況を明らかにするために必要な事項

・事業費と管理費の按分方法
各事業の経費及び事業費と管理費に共通する経費のうち、給料手当、福利厚生費旅費交通費及び支払家賃については従事割合に基づき按分しています。

令和 6年度 財産目録

令和　6年１２月３１日現在

特定非営利活動法人　野生動物救護獣医師協会

（単位：円）

科　　目	金	額	
Ⅰ 資産の部			
1. 流動資産			
現金	125,352		
小口現金	29,735		
郵便局(一般) 富士見郵便局	10,198,731		
郵便局(人災募金)　同上	6,997		
郵便局(旧人災募金) 同上	0		
郵便局(油汚染募金) 同上	0		
郵便局(救護ｾﾝﾀｰ募金) 同上	0		
郵便局(神奈川支部) 大和郵便局	824,690		
普通預金(一般) 三井住友銀行立川支店	3,304,657		
普通預金(東京都支部)三井住友銀行立川支店	4,107,678		
普通預金(事業口用)　同上	222,896		
普通預金(助成金用)　同上	2,576		
普通預金(事業商品用)　同上	0		
普通預金(神奈川支部) 横浜銀行大和支店	2,013,994		
定期預金　三井住友銀行立川支店	14,000,000		
未収金			
令和6年度水鳥救護研修ｾﾝﾀｰ委託金収入	2,497,387		
神奈川支部(事業収入)	68,200		
東京都支部会計立替金	1,823,502		
神奈川支部会計立替金	0		
流動資産合計		39,226,395	
2. 棚卸資産			
事業商品 記録集2(0冊)	0		
記録集3(285冊)	265,000		
記録集4(175冊)	232,500		
記録集5(410冊)	390,000		
記録集6(585冊)	565,000		
記録集7(95冊)	150,000		
鉛中毒ビデオ(0本)	0		
鉛中毒小冊子(0冊)	0		
水鳥救護マニュアル(0冊)	0		
収益事業			
ヒナマニュアル(683冊)	124,990		
棚卸資産合計		1,727,490	
3. 特定資産			
財団設立準備基金			
定期預金 三井住友銀行立川支店	3,810,000		
普通預金 三井住友銀行立川支店	6,891		
特定資産合計		3,816,891	
資　産　合　計			44,770,776
Ⅱ 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	2,657,745		
前受金	0		
預かり金	67,682		
源泉所得税預かり金			
住民税預かり金			
仮受金	0		
未払法人税等	70,000		
未払消費税等	588,800		
流動負債合計		3,384,227	
負　債　合　計			3,384,227
正　味　財　産			41,386,549

令和6年度役員名簿及び
名簿のうち前年において報酬を受けたことがある者の名簿

令和6年1月1日から令和6年12月31日まで

特定非営利活動法人　野生動物救護獣医師協会

役　名	（フリガナ） 氏名	[redacted]	就任期間	報酬を受けた 期　間
理事	ｵｵｸﾎﾞ ﾀｹﾋｺ 大窪　武彦		R6.1.1～ R6.12.31	無し
理事	ｺﾏﾂ ﾔｽｼ 小松　泰史		R6.1.1～ R6.12.31	無し
理事	ﾀﾑｶｲ ｹﾝｲﾁ 田向　健一		R6.1.1～ R6.12.31	無し
理事	ﾅｶﾂ ｽｽﾑ 中津　賞		R6.1.1～ R6.12.31	無し
理事	ﾆｲﾂﾞﾏ ｲｻｵ 新妻　勲夫		R6.1.1～ R6.12.31	無し
理事	ｶﾄｳ ﾀｸﾔ 加藤　卓也		R6.1.1～ R6.12.31	無し
理事	ｺﾔﾏ ﾏｻﾄ 小山　正人		R6.1.1～ R6.12.31	無し
理事	ﾅｶｶﾞﾜ ｷﾖｼ 中川　清志		R6.1.1～ R6.12.31	無し
監事	ﾏﾁﾀﾞ ﾀﾀﾞﾋｺ 町田　忠彦		R6.1.1～ R6.12.31	無し
監事	ﾀｶﾊｼ ﾂﾈﾋｺ 髙橋　恒彦		R6.1.1～ R6.12.31	無し

社員のうち10名以上の者の名簿

特定非営利活動法人　野生動物救護獣医師協会

令和6年12月31日現在

	氏名
1	石橋　徹
2	大窪　武彦
3	中川　清志
4	小松　泰史
5	田向　健一
6	中津　實
7	新妻　勲夫
8	加藤　卓也
9	小山　正人
10	皆川　康雄

[redacted]